

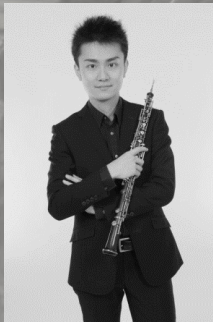
高橋 舞



Mai Takahashi

桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業。オーストリア国立モーツァルト音楽大学大学院修士課程ピアノ・コンサート科修了。バッハに関する修士論文は最高評価を獲得。ウィーン国立音楽大学にて室内楽、チェンバロを学ぶ。
 2005年ザルツブルク・スタインウェイ・ホールにてソロリサイタルを開催。同年イタリア、トリエステにおけるステファノ・マリツァ国際ピアノコンクール第2位入賞。入賞者演奏会の模様はイタリアにてテレビ放映される。2006年のモーツァルト・イヤーにはザルツブルガー・ゾリステンとモーツァルトのピアノ協奏曲第12番K.414を共演。同年ザルツブルクのミラベル宮殿マルモア・ザールにてイェルク・デームス氏と共演する。フロレンターノ・ロッソマンディ国際ピアノコンクール入賞。これまでにイタリア、ドイツ、オーストリア、ハンガリー、クロアチアにおいて演奏会を行う。
 2008年に銀座王子ホールでのピアノ・リサイタルを機に、拠点を日本に移す。現在セミナー、コンサートを年間約50回開催。ライフワークとして、テーマを持ったレクチャー・コンサートに力を入れている。桐朋講座講師。代官山ヒルサイドテラス「高橋舞の新音楽セミナー「聞けば、聴くほど」」講師。六本木シンフォニーサロン主催「高橋舞の六本木音楽セミナー」講師。2013年にアメリカ、サン・ノゼでピアノ・マスター・クラスを開催。2014年5月にはセミナー受講生を対象に「高橋舞と巡るオーストリア6泊8日の旅」を実施した。福祉施設におけるボランティア活動にも力を入れている。2015年4月に「高橋舞と巡る音楽の旅～ドイツ編～」を実施予定。
 高橋舞公式サイト <http://mai-takahashi.com>
 高橋舞 Facebook <https://facebook.com/piano.mai.takahashi>

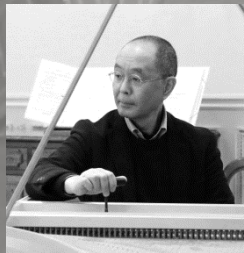
本多 啓佑



Keisuke Honda

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校及び同大学卒業。同大学院修士課程修了。第79、82回日本音楽コンクールオーボエ部門にそれぞれ2、3位入賞。第23回練馬文化センター新人演奏会オーディション木管楽器部門最優秀賞を受賞し東京ニューシティ管弦楽団と共演。第7回大阪国際室内楽コンクール第2部門第3位。ペーレンベルク銀行財団、公益財団法人ロームミュージックファンデーションからの助成を得て2013年ハンブルク音楽演劇大学大学院修了。カンマーフィルハーモニー・ヨーロッパのスウェーデン、デンマーク公演にソリストとして出演。現在東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団首席奏者、木管五重奏団体Ensemble mixtメンバー、洗足学園音楽大学非常勤講師。

横田 誠三



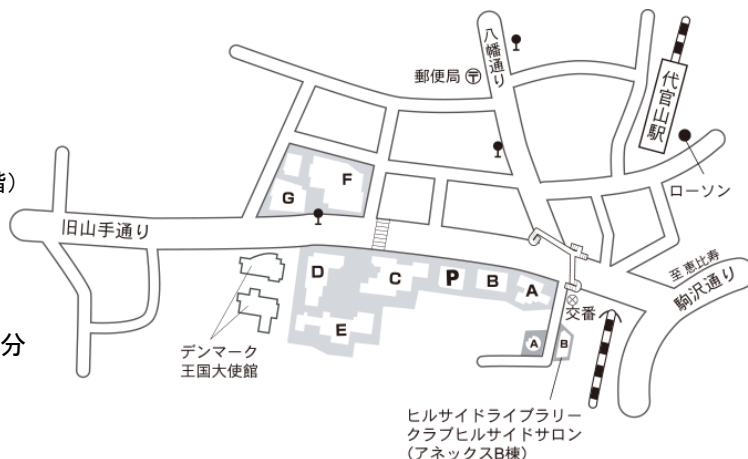
Seizo Yokota

1951年東京生まれ。東京大学農学部農業工学科卒業後、林産学科木材物理教室研究生となり木材の研究をするかたわら、堀栄蔵の指導を受けチェンバロ製作を開始。レオンハルト、アーノンクール、コープマン、ピノック、インマゼール等の来日の際、また小林道夫、渡邊順生をはじめ多くの演奏家の演奏会、録音において調律担当、楽器提供等をして数々の示唆を得る。チェンバロの歴史や調律法について講演を行う他、グロヴ音楽辞典など古楽関連図書の監修、栃木[蔵の街]音楽祭やサロンコンサートシリーズのプロデュースにも携わる。著書『鍵盤調律法理論と実践』。日本音楽学会会員。東京芸術大学非常勤講師。

代官山ヒルサイドテラス
 クラブヒルサイドサロン
 (ヒルサイドテラスアネックス B棟2階)

東京都渋谷区猿楽町30-2
 TEL:03-5489-1267

東急東横線 代官山駅より徒歩3分



【高橋舞の新音楽セミナー申込書】

申込先:株式会社オフィスklang
 FAX 03-3334-6941 E-MAIL info@office-klang.com

*ご希望の回、またはセット券に☑してください。

第1回 第2回 第3回 第4回 第5回 5回セット券

ご氏名(フリガナ)

ご住所

E-MAIL

TEL

FAX

頂きましたお客様の個人情報は厳正に取り扱い、本セミナーに関する連絡・確認以外には使用致しません